

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 18 日 作成
20年度決算把握後平成 21 年 6 月 1 日 作成

事務事業名	国保運営協議会運営事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連	
総合計画 体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	健康福祉部	課長名	中山 輝一郎
	施策	15	健康づくりの推進	所属課	健康づくり推進課	担当者名	澤田勝矢
	基本事業	46	保険医療制度の健全な運営	所属班	国保年金班	(内線)	2163
				法令根拠	国民健康保険法第11条		

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	4
	10	1	3	1	10388			コスト削減優先度評価結果	9
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度		S33	年度)	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】
国民健康保険法第11条により設置。国保事業の運営に関する重要事項について審議し、その結果の意見を市長に答申し、市長の判断資料を提供する。
組織＝被保険者を代表する委員4名、保険医又は保険業薬剤師を代表する委員4名、公益を代表する委員4名及び被用者保険等被保険者を代表する委員1名によって構成。任期＝2年
【業務の流れ】
委員選任事務、会の開催通知、会の運営事務、報酬費用弁償の支払い事務等
【主な予算費目】
1報酬 0旅費(費用弁償) 11費用(食糧費)
1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		
① 手段(主な活動)	20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 諮問に応じて運営協議会を2回開催。国保連合会主催の委員研修会に参加。国保運営協議会先進地研修を実施(宮崎県高鍋町、熊本県人吉市)。	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 諮問に応じた運営協議会を2回開催。国保連合会主催の委員研修会への参加。
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	国保財政	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)＝①の指標 (単位) ア 開催回数 回 イ 参加人員(延べ) 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	事業運営の重要事項を審議することによって国保財政を健全なものにする	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)＝②の指標 (単位) ア 予算額 千円 イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか)	国保財政の安定的な運営	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)＝③の指標 (単位) ア 単年度収支額 千円 イ 財政調整基金額 千円
		⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)＝④の指標 (単位) ア 一般会計からの繰入金 千円 イ 保険給付に占める保険税比率 %

(2) 総事業費・指標等の推移										
投入量	事業費	単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ～ 年度
	国庫支出金	千円								総 ト ー タ ル コ ス ト (期間 限定 複数 年度 のみ 記載) 0 0 0
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円				126	245	657	245	
	一般財源	千円	351	100	657	286				
	(A) 事業費計	千円	351	100	657	412	245	657	245	
	うち指定経費	千円								
	うち時間外、特殊勤務手当	千円								
人件費	人	1	1	3	3	3	3	3		
正規職員従事人数	人	1	1	3	3	3	3	3		
延べ業務時間	時間	20	20	90	116	110	110	110		
(B)人件費計	千円	79	80	358	462	438	438	438		
トータルコスト(A)+(B)	千円	430	180	1,015	874	683	1,095	683		
活動指標	ア 回 イ 人	2 21	2 20	4 39	4 36	4 36	4 36	4 36	4 36	目 標 合 計 値 画 22 年 度
対象指標	ア 千円 イ	718	245	657	412	245	700	300		
成果指標	ア 千円 イ 千円	-214,862 241,365	-24,749 43,898	-121,966 1,018	-46,730 101,018	-120,722 131,118	-50,000 80,000	-50,000 30,000		
上位成果指標	ア 千円 イ %	686529 (43.5) 32.5	685758 (39.4) 28.7	590200 (45.0) 35.0	439812 (30.2) 26.7	610000 (45.0) 35.0	630000 (45.0) 35.0			

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
国民健康保険法の定めによる

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
財政運営は医療費の増加と比例し厳しい状態にある

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
法で設置を定められたものであり、特段意見や要望は出ていない。

事務事業名	国保運営協議会運営事業	所属部	健康福祉部	所属課	健康づくり推進課
-------	-------------	-----	-------	-----	----------

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 重要事項を審議することによって国保財政の健全化に結びついている
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ 国民健康保険法に定められていることであり財政健全化につながっている。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 法の定めにより適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 成果の向上余地はない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 法の定めによるもので廃止・休止はできない
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 国民健康保険法の定めによる。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 必要な費用は会議の報酬、費用弁償のみである
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 市長の諮問に応じて開催されるため
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 国民健康保険加入者すべてに関係している

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	➔

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持																						
	低下																						

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	9	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	9	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)